

レジメン名 (治療名)					
CDDP+VP16+デュルバルマブ Short hydration					
癌腫	レジメン (略語)	実施区分	抗がん剤適応区分		
小細胞肺癌	CDDP+VP16 +デュルバルマブ	<input checked="" type="checkbox"/> 入院 <input checked="" type="checkbox"/> 外来	<input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発 <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法	<input type="checkbox"/> 大量化学療法 <input type="checkbox"/> 局所化学療法 <input type="checkbox"/> その他	
投与順	抗がん剤名 (商品名・略称)	1日投与量	投与経路	投与時間	投与日 (day1、8等)
1	デュルバルマブ	1500mg/body	点滴静注	1時間	Day1
2	シスプラチン【CDDP】	75-80mg/m ²	点滴静注	1時間	Day1
3	エトポシド【VP16】	80-100mg/m ²	点滴静注	1時間	Day1、2、3
1コースの期間 (次コースまでの標準期間)		3週間ごと			
総コース数及び総投与量の限界		原則4コース。 4コース実施後はデュルバルマブの維持療法へ移行。			
プレメディケーション ポストメディケーション		デキサメタゾン、ファモチジン、パロノセトロン フロセミド、硫酸Mg補正液、アプレピタント			
備考		<ul style="list-style-type: none"> ・ 飲水指示・：1日目から3日目に飲水 1000mL/day を行う。経口補液 OS1 での補給を推奨。 ・ CDDP+VP16+デュルバルマブ併用療法は原則4コースではあるが、主治医の判断で6コースまで許容。 ・ CDDP、VP16の投与量は患者の年齢、PS、投与間隔を考慮して設定される。 ・ 体重 30 kg 以下の場合は1回投与量 20mg/kg とする。 			

≪投与順≫

Day1

(1)	生理食塩液	500mL	
	硫酸 Mg 補正液	8mEq	1 時間
(2)	生理食塩液	100mL	5 分
(3)	生理食塩液	100mL	
	デュルバルマブ	1500mg	1 時間
(4)	生理食塩液	50mL	30 分 (2 回目以降 5 分へ短縮可)
(5)	生理食塩液	50mL	
	パロノセトロン 0.75mg	1V	
	クロルフェニラミン 5mg	1A	
	ファモチジン 20mg	1A	
	デキサメタゾン 8mg	1.5V	30 分
(6)	生理食塩液	50mL	
	フロセミド 20mg	1 A	5 分
(7)	生理食塩液	300mL	
	シスプラチン	80mg/m ²	1 時間
(8)	生理食塩液	500mL	
	エトポシド	100mg/m ²	1 時間
(9)	生理食塩液	50mL	5 分

Day 2、3

(1)	生理食塩液	50mL	
	クロルフェニラミン 5mg	1A	
	ファモチジン 20mg	1A	
	デキサメタゾン 8mg	1V	30 分
(2)	生理食塩液	500mL	
	エトポシド	100mg/m ²	1 時間
(3)	生理食塩液	50mL	5 分

内服制吐剤

アプレピタント 125mg	1Cap 分 1	1 日分
アプレピタント 80mg	1Cap 分 1	2 日分

維持療法 イミフィンジ単剤 (4 週間ごと)

(1)	生理食塩液	100mL	5 分
(2)	生理食塩液	100mL	
	デュルバルマブ	1500mg	1 時間
(3)	生理食塩液	50mL	30 分 (2 回目以降 5 分へ短縮可)